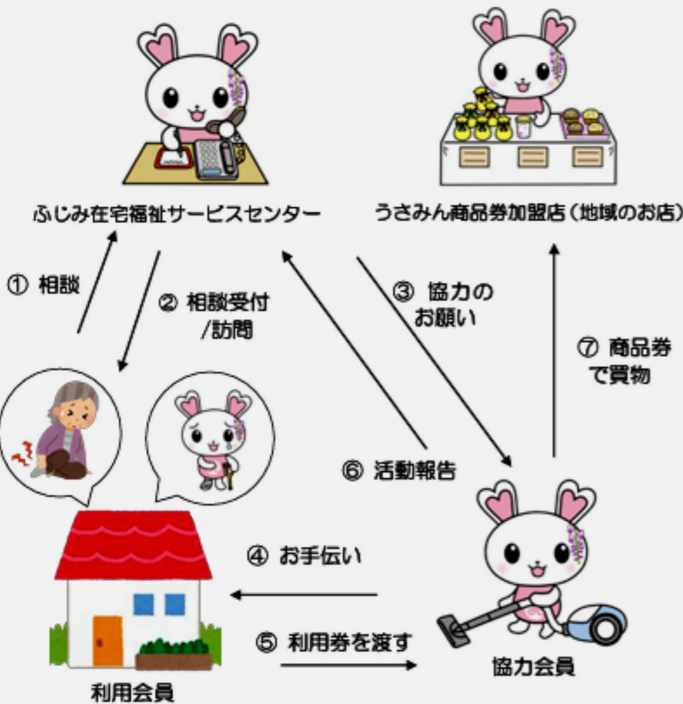


ふじみ在宅福祉サービスについて

ふじみ在宅福祉サービスセンターとは

高齢や障がい、けがや病気などで家事にお困りの方のお手伝いをおこないます。「困ったときはお互いさま」の気持ちを大切に、地域の人が地域の人をお手伝いする、支え合いの仕組みです。



☆☆ 会員の種類 ☆☆

利用会員 ～以下の理由で家事にお困りの方～
 ・原則として65歳以上の方
 ・障がいのある方
 ・けがや病気ある方
 ・出産前後おおむね3か月の方
 年会費 1,000円
 利用時 30分450円
 あらかじめ利用券をご購入いただき、家事援助を受けた時に協力会員にお渡しください。

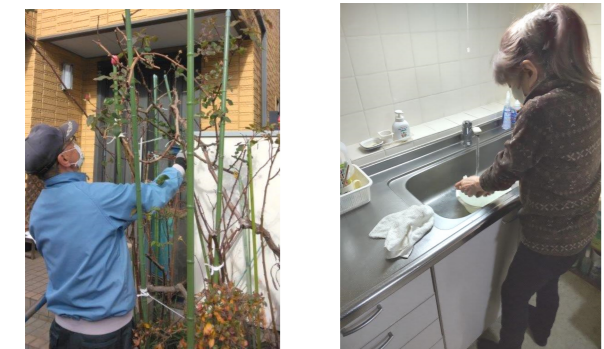
協力会員 ～できることでお手伝いできる方～
 協力会員は随時募集しております。年齢・性別・資格は問いません。できる時に、できるところで、無理なく活動ができます。在宅生活を支える活動にあなたも参加してみませんか？
 年会費 1,000円
 活動時 30分につき400円の「うさみん商品券」をお渡しします。地域の加盟店でご利用ください。

賛助会員
 事業の主旨に賛同していただける方(個人、企業)からの援助を募集しております。

会員数は(令和6年12月時点)
 利用会員49人 協力会員25人
年間の利用件数は
 596件(令和5年度実績)
どのような利用が多いですか
 掃除65% 買い物14%
 草とり・剪定9%
 話し相手・見守り6%
 付き添い3%・食事の支度3%

- ◆**利用会員の声**
 - ・誰かが来てくれることが自分の励みになっています。
 - ・来てくれるのを楽しみにしています。(家族より)
- ◆**協力会員の声**
 - ・活動が自身の張り合いになっています。
 - ・様々な話を伺い、気づかされることも多くあります。
 - ・伺うたび、ありがとうございますと言っていたらうれしいです。
- ◆**課題となっていること**
 - ・地域や、内容によっては対応できないことがある。
 - ・利用会員に対して、協力会員が少ない。
 - ・急な依頼に対して対応が難しい。・協力会員の高齢化。

【担当職員としてうれしかったこと】手助けが欲しい方、手助けできる方、双方から感謝のお言葉をいただくことがあり、とても嬉しいです。
【サービスを利用したい方】ふじみ在宅福祉サービスセンターは、有償ボランティアさんによる家事援助サービスです。お掃除が大変などお困りの方はご相談ください。



★**ボランティア募集中**★ 介護保険施設などでのボランティア活動ができる方、家事援助ができる方を募集しています。無理なく楽しく活動していただき、地域での支えあいのしくみにご参加ください。
【問合せ先】富士見市社会福祉協議会 電話：049-254-0747 FAX：049-255-4374

【取材を終えて 編集委員桑名・村川】担当者のお二方の温かい人柄と業務に楽しく真剣に取り組んでいる姿勢が伺えました。有償ボランティア活動の一端が少しわかりました。

公民館だよりを読んでのご感想やご意見をお寄せください。電話・FAX・窓口で受け付けています。

富士見市社会福祉協議会のボランティア活動を紹介します

今回は富士見市社会福祉協議会に取材協力いただき「介護支援ボランティア」と「ふじみ在宅福祉サービス」を紹介いたします。ボランティアは「奉仕活動」ではなく「自分の意思で自発的に行う活動」です。自分自身の気になること、得意なこと、放っておけないと思うことなど…一歩踏み出すきっかけになることが出来れば幸いです。

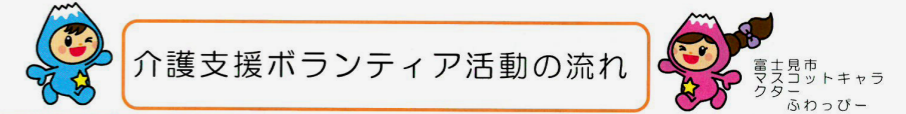
介護支援ボランティアについて

市内在住の65歳以上の方が介護保険施設などでお手伝いすることで、介護予防と健康増進を進めいきいきとした地域社会づくりを目指します。月に1回説明会を行っています。

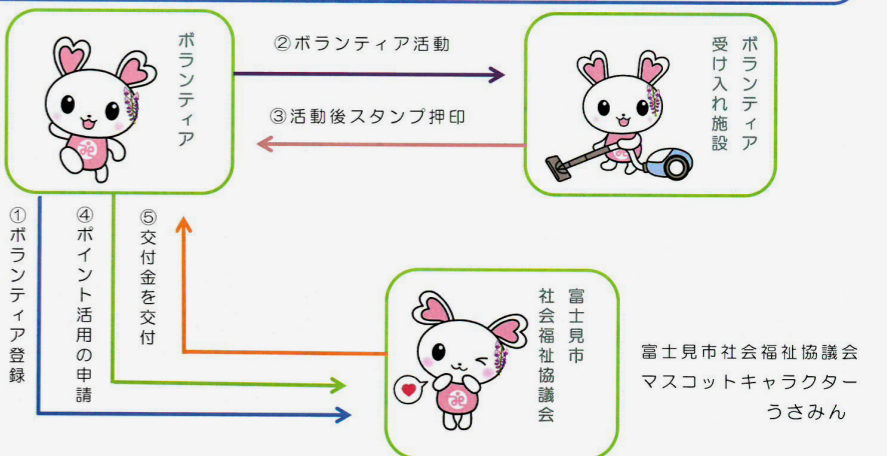
- ◆**登録できる人は**
市内在住の65歳以上(要支援、要介護認定を受けていない方)で活動ができる方。
- ◆**活動場所は**
市内の高齢者施設40か所が対象です。
- ◆**どのような活動内容ですか**
話し相手やレクの補助、紙芝居、将棋・囲碁・麻雀、書道などご自分の趣味や好きなことを活かして活動しています。

登録者数は
343人(令和6年12月時点)
年間の活動時間は
11,705時間(令和5年度実績)

◆**活動している人の声**
 ・「また来てくれたのね」と笑顔で迎えてくれ嬉しいです。(話し相手ボランティア)
 ・演奏した際、普段は杖をついている方が『ドロンパ』を踊ってみせてくれた時は感動しました。(音楽レクボランティア)
 ・指先を動かすことは認知症予防になると言われています。皆さん真剣な面持ちで集中し、作品が完成した時の笑顔に元気をもらっています(折り紙ボランティア)



- ①富士見市社会福祉協議会へボランティアの登録をします
介護支援ボランティア登録申請書に記入していただきますので、印鑑と介護保険被保険者証のコピーをおもちください。登録が完了すると活動手帳をお渡しすると共に、ボランティア活動保険に加入いただきます。(掛け金年間300円自己負担)
- ②介護支援ボランティア活動をします
ボランティア受け入れ施設でボランティア活動をします。なお、ボランティア活動についてのご相談は、富士見市社会福祉協議会でお受けしています。
- ③手帳にスタンプ(ポイント)をもらいます
ボランティア活動をしたら、その都度、活動した施設から活動手帳にスタンプを押してもらいます。※1時間程度の活動で1スタンプ、1日2スタンプが上限です。
- ④評価ポイントの活用(交付金の振込み)の申出をします
前年度に集めたスタンプ(ポイント)を活用して、交付金を受け取る手続きをします。年度毎の交付金の上限額は5,000円です。
- ⑤評価ポイントの数に応じて交付金が口座に振り込まれます
評価ポイントに応じた額の交付金が、申請者が指定した金融機関の口座に振り込まれます。



【課題となっていること】月に1回、『登録説明会』を開催していますが参加者が少ないです。個別対応もいたしますので「ボランティアしてみようかな」と思ったらお問合せください。
【担当職員としてうれしかったこと】希望の活動をお聴きしてその方に合った活動先をご提案でき、喜んでもらえた時がとてもうれしいです。

※要支援、要介護認定を受けていない方が対象です。